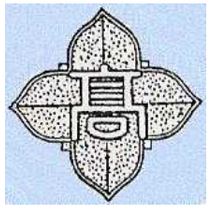
令和２年度　福島県立安達高等学校　学校経営・運営ビジョン



【まゆみの精神】

強靭であれ、
その木の如く
しなやかであれ、
その枝の如く
清楚であれ、
その花の如く
誠実であれ、
その朱き実の如く

教育目標	１　自ら学び正しい判断力を持つ人間の育成 ２　誠実で忍耐強い人間の育成 ３　心身ともに健全でたくましい人間の育成

努力目標	１　進路希望の実現に努め、生徒･保護者･地域社会の期待に応える。 ２　基本的生活習慣の確立、事故やいじめの防止に努める。 ３　ユネスコスクールとしてのESD活動･特別活動･部活動等を充実させ、学校活性化の力とする。 ４　自己研鑽に努め、指導力の向上を図る。（教職員） ５　開かれた学校づくりを推進し、地域との連携を深める。

＜地域に貢献できる人材育成を目指して＞

校長　猪俣　豊

本校は、これまで安達地区の中核校として地域とともに歩みながら、本年度創立９７周年を迎えます。東日本大震災後、９年が経過した現在も福島県を取り巻く社会状況は依然として厳しい状況になっておりますが、生徒の多様な進路希望にきめ細かく対応し、生徒一人一人の進路希望を実現させることが本校の第一の使命と考え、教職員が一丸となって教育活動を充実させ、魅力ある学校づくりを目指しておるところです。

今後本校は、創立１００周年へ向けて、諸先輩方より受け継がれた「まゆみの精神」を継承し、文武両道の実践に努めるとともに、ユネスコスクールとして福島県の復興をめざし、復興教育及びその中心となるESD（持続可能な開発のための教育）に一層努め、地域の発展に貢献できる人材の育成に努力して参ります。

そのためにも、ここに示す目標に向けて学校経営、運営に当たりますので、皆様には御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

今年度の重点事項

１ 進路希望の実現

学力の向上、進路指導の充実を柱に多様な進路希望にきめ細かく対応して、希望する進路の実現に努めます。

① 自ら学ぶ意欲を高め、家庭学習の習慣化を図ります。

② ESD活動に関連したアクティブラーニング、課題解決型学習に取り組ませます。

③ 一時間一時間の授業を大切にします。

④ 十分な情報を提供し進路相談を進めます。

２ 基本的生活習慣の確立

健全な学校生活や社会生活を営むうえで大切な基本的生活習慣を確立させ、事故やいじめの防止に努めます。

① 身だしなみやマナーなどの意識を高めさせます。

② 自分を守るという意識を身に付けさせます。

③ 自己の生き方在り方について考えさせます。

④ 生徒一人一人の実態に応じた教育相談を進めます。

３ ESD活動・特別活動・部活動等の充実

ユネスコスクールとしてのESD活動・特別活動・部活動の充実に努め、学校を活性化させる大きな力とします。

① 国際理解教育を軸としたESD活動を展開します。

② 生徒が自ら参加し進めていく活動をサポートし、力を引き出します。（特別活動、部活動）

③ 活動の意義を理解させ、自主的に参加する態度を育成します。（ボランティア活動）

４ 教職員の指導力の向上

教育活動をさらに充実させるために、教職員は、自己研鑽に努め、指導力の向上を図ります。

① 相互の授業参観等により、授業の工夫・改善に取り組みます。

② 校内研修の機会を活用します。

③ 校外の研修会、研究会に積極的に参加し､その成果を共有します。

５ 開かれた学校づくりの推進

開かれた学校づくりを推進し、地域社会との連携･協力の関係を一層深めます。

① 家庭、地域へ情報発信を積極的に行います。

② 創立１００周年へ向け、ＰＴＡ・同窓会等との連携を密にして取り組みます。